

情報セキュリティ基本方針

株式会社ルービック JP は、マットレスの企画・製造・販売を主たる業務としており、顧客からの大切な情報資産（製品仕様、新製品情報、企業情報、個人情報等）をお預かりし、マットレスの製造及び関連するサービスを提供しています。顧客からお預かりする情報資産に適切なセキュリティ対策を実施し、故意または偶然の脅威から情報資産を保護し、顧客の要求にお答えしたより良い製品・サービスを提供していくことは、当社にとって事業を継続する上で不可欠な事であり、また、重要な責務であると認識しております。

ここに「情報セキュリティ基本方針」を定め、情報セキュリティに関する当社の基本的な考え方を示し、すべての役員及び従業員が情報セキュリティマネジメントに対しての高い意識を持ち、セキュリティを尊重した行動をとるための指針とします。

1. リスクマネジメントプロセスを適用する事によって、情報の機密性、完全性及び可用性を維持するとともに、リスクを適切に管理しているという信頼感を顧客から得ることを情報セキュリティマネジメントシステムの目的とします。
2. 顧客からお預かりした情報資産を取り扱う部署には、情報セキュリティの責任体制を敷き、必要な規定の整備と実施により適切な管理に取り組みます。
3. 情報セキュリティに関する法令、規制、その他の規範及び顧客との契約に基づく要求事項を遵守いたします。また、社内の情報セキュリティ関連規定及び手順書に従って業務を遂行します。
4. 個人情報については、個人情報保護法及び当社個人情報保護方針、個人情報保護マネジメントシステムに従って、適切に取り扱いをします。
5. 情報資産に対する脅威とぜい弱性を識別し、判明したリスクに対し適切な基準を用いたリスク対応を評価する仕組みを確立します。
6. リスクアセスメントにより明確になったリスクに対し、情報セキュリティ事故の発生防止を図るとともに、必要な是正処置を講じます。
7. 情報セキュリティの重要性の認識と行動を徹底する為に、全従業員に対して、その職務に応じた必要な教育・訓練を定期的実施します。
8. 万一情報資産にセキュリティ上の問題が発生した場合、その原因を迅速に追求し、その被害を最小限にとどめるように努めます。
9. 情報セキュリティ基本方針並びに各種規定に反する行為があった場合は、就業規則、誓約書及び法令等に従って処分を行います。
10. 情報セキュリティマネジメントシステムの見直しは、環境変化に合わせるため定期的実施し、継続的な改善に努めます。

制定日：2024年 2月 9日

代表取締役 日野 淳一